

# 児童発達支援事業

乳幼児期は、障害の有無に関わらず、子どもの生涯にわたる人間形成にとって極めて重要な時期です。障害の気づきの段階から継続的な支援を行い、将来の子どもの発達・成長の姿を見通しながら、日常生活や社会生活を円滑に営めるよう、今、どのような支援が必要かという視点を持ち、子どもの自尊心や主体性を育てつつ発達上の課題を達成させることが必要です。

「Team らるご」では、KIDS 乳幼児発達スケールを用いて、

- ①運動 ②操作 ③理解言語 ④表出言語 ⑤概念 ⑥対子ども社会性  
⑦対成人社会性 ⑧しつけ ⑨食事

以上の項目から、伸ばしたい分野・克服課題などを見つけ、

ひとりひとりに合った個別または集団療育における発達支援を実施しています！



わたしたちが担当しています！



山内博子(管理者)



二村理佳(児童指導員)



寺尾瞳(保育士)

# 保育所等訪問事業

障害のある子どもが地域の中で差別されることなく、

障害のない子どもと共に育ち、共に学びあうことができる社会の実現を目指す未来志向型の事業。

これまで蓄積した発達支援の専門的知識と技術を広く地域に還元し、

地域全体の包容力向上を目指します！

保育所・幼稚園・認定こども園・小学校・中学校・高校・特別支援学校 などでへ訪問し、

子どもへの「直接支援」と、スタッフへの「間接支援」を行ってまいります！

「Teamらるこ」では、1ヶ月に1回程度、

直接支援を1～2時間程度、間接支援を30分～1時間程度行います。

わたしたちが担当  
しています！



池田信子  
(代表)



三輪晴美  
(児童指導員)



守下雄一郎  
(言語聴覚士)

# 放課後等デイサービス事業

学校や家庭とは異なる時間・空間・人・体験を通じて、個々の子どもの状況に応じた発達支援を行います。子どもの発達過程や障害種別、障害特性を理解している専門職のスタッフによる発達支援を通じて、子どもが他者との信頼関係を築き、友達とともに過ごすことの心地よさや楽しさを味わうことで、人と関わることへの関心が育ち、コミュニケーションをとることの楽しさを感じることができるよう支援します。

「Team らるご」の集団・個別療育テーマは・・・

- ① 発達運動療育…感覚統合を取り入れた遊びで粗大運動・体幹トレーニング・敏捷性トレーニング
- ② 発達音楽療育…運動・認知・言語発達の促進・言葉の療育  
粗大運動と微細運動能力の開発・向上
- ③ 心理アート療育…表現を豊かにし、情緒の安定をはかる  
功緻性の向上・創造力・想像力を育成
- ④ ビジョントレーニング…視覚認知機能向上・目と手の対応能力向上
- ⑤ 言語訓練/ことばのレッスン  
ST(言語聴覚士)が行う「言語訓練」/「ことば療育」
- ⑥ 個別学習支援  
学校で習う学年の授業内容を子どものペースに合わせて学習します
- ⑦ ソーシャルスキルトレーニング (SST)  
上手に対人関係や集団行動を行うために必要な技術(スキル)が身につきます。



## わたしたちが担当しています！



池田信子(代表)



山内博子(管理者)



守下雄一郎(言語聴覚士)



水谷香苗(児童指導員)



三輪晴美(児童指導員)



二村理佳(児童指導員)



田嶋美鈴(児童指導員)



津田麻莉(保育士)



寺尾瞳(保育士)



三木理恵子(保育士)



壁谷桂子(児童指導員)



萩本淳子(保育補助・事務)